

はにしのこ

壬生町立羽生田小学校

平成27年 2月 4日
第12号 増山 和枝

2月

教育目標

豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く「はにしのこ」の育成
〈徳〉 みんなと仲良くできる子ども
〈知〉 よく考えて勉強する子ども
〈体〉 心も体も強い子ども



立春を迎えました。

徐々に日の暮れも遅くなってきた今日この頃、わずかずつも春の気配が感じられます。

しかし、「如月」の名の由来のごとく「衣更着」、衣服を重ねていくほどの寒さは、まだまだ続きそうです。

その寒さの中、頬をまっ赤にして校庭を走り回っている元気一杯の子ども達の姿を嬉しく見えています。



1/19(月)~1/23(金)給食週間

学校と言えば「給食」。子ども達にとって学校生活での何よりの楽しみの一つが「給食」でしょう。

多くの人の力があって、毎日おいしい給食をいただけていることに感謝しようと毎年一月下旬を給食週間と位置づけています。この週は、特別メニューとして日本各地の郷土料理をいただいたり、給食集会を行ったりしました。

集会では、毎日お世話になっている調理員さんと小管用務員さんにみんなで感謝の気持ちを伝えました。小刀調理員さんから、みんなが残さず食べてくれるのでとても嬉しいとお話を頂き、小菅先生からは、郷土料理のふるさとにちなんだ楽しいクイズを出していただきました。校長からは、「いただきます。」「ごちそうさまでした。」の意味を伝え、感謝の気持ちを忘れずにと話しました。



今週の俳句

1月に紹介したものです。

初暦

まだ見ぬ月日美しき
(吉屋 信子)

ねぎ白く

洗いたてたる寒さかな
(松尾 芭蕉)

斧入れて

香におどろくや冬木立
(与謝 蕪村)

1/15(木)5・6年「勾玉」作り

12月に壬生町歴史民俗資料館の君島先生に教えていただいた「はに輪作り」に続き、5・6年生が総合の学習として「勾玉作り」を行いました。

今回は、県立博物館の加藤正人先生に御指導いただき、子ども達も夢中で石を削ったり磨き上げたりしていました。どの子も素晴らしい作品ができ大満足。しばし古代に夢を馳せた貴重な体験となりました。



<加藤先生>

<みんな真剣>

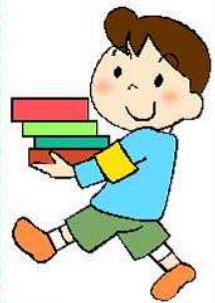
<見事に完成>



1/23(金)読み聞かせ「夢のページ」の皆さん

子ども達は、「読み聞かせ」が大好きです。読み手の方が繰り広げてくださるお話の世界にじっくりと浸れる心地よさを感じるからでしょう。この日も、夢のページの皆さんのお話に、どの子もじっと聞き入っていました。

子ども達それぞれが、お話を聞いてイメージを膨らませていくことは、映像を見るのとはまた違った楽しさや喜びがあります。また、次年度もお世話になれること有難いです。



〈低学年・小牧さん〉



〈中学年・伊藤さん〉



〈高学年・緑川さん〉

1/27(水)ありがとう集会

子ども達が毎日楽しく安全に過ごせるように、そして心優しく元気に育つようにと、多くの方々が支え、見守ってくださっています。

夢・はにしの里協議会の皆様をはじめ、読み聞かせの皆様、交通安全指導の皆様、学習面や環境整備等で御協力をいただいている皆様等をお招きし、子ども達が感謝の気持ちを伝えました。

皆さんに喜んでいただくとう一生懸命に練習した群読。各学年とも大変立派にでき皆さん感心しておられました。また、子ども達からのジェスチャーゲームや三択ゲームに頭をひねったり大笑いしたり、とても和やかな会となりました。

みんなで一緒に歌った「花は咲く」や「ふるさと」の歌声のなんと美しかったことか。こうして人と人がふれあう中で培われていく思いやりや優しさ感謝の気持ちの大きさを改めて強く感じました。

子ども達にも、お越しくくださった皆様にとっても温かい豊かな思いで満たされたひとときとなりました。ありがとうございました。

どうぞ、今後とも御支援・御協力よろしくお願ひいたします。



〈心を込めて…〉



〈楽しいクイズ〉



〈思わず大笑い〉



〈鉢花のプレゼント〉



1月30日(金)に雪が降りました。子ども達は、寒さもなんのその。校庭に飛び出していきました。なんと嬉しそうなことか…。



— まだあるや 校舎のわきの 雪だるま

